

令和4年度教育法規演習講座 実施要項
 ～判例に学ぶ信頼ある学校づくり～

- 1 ね ら い 教育法規についての理解を深めるとともに、判例をもとに学校の責任ある行動について考えることを通し、法的思考力を高める。
- 2 指標との対応 ステージ3 充実期（16年～24年） 観点：マネジメント
- 3 受講対象 全教職員
- 4 定 員 100名
- 5 視聴期間 令和4年8月1日（月）～8月31日（水）
- 6 会 場 各所属校においてオンデマンド受講
- 7 日 程



	講義題等	講 師
Web講義	独立行政法人教職員支援機構 講義収録動画「教育法規」	清水法律事務所 弁護士 清水 幹裕

8 そ の 他

- (1) Webコンテンツは京都府総合教育センターホームページ（ITEC）又は独立行政法人教職員支援機構ホームページ（<https://www.nits.go.jp/materials/videos/012.html>）から視聴できます。
- (2) 受講レポート 視聴後、レポートを作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。

提出期限：令和4年9月7日（水）

提出先等：企画研究部（ed-center-kikaku@kyoto-be.ne.jp）

件名は「講座番号 学校名 氏名」（例：702 ○○市立△△中 京都 千太）

- 9 担 当 部 企画研究部（075-612-2950）

令和4年度教育法規演習講座 レポート

所属校名	立		学校	分校
職名		氏名		

※講師が説明している番号・ページと、提供されている資料の番号・ページにずれがあります。

1 資料で示されている「Ⅱ. 学校事故と法律」の「イ. 学校事故」「ロ. 学校事故の特色」「ハ. 公立学校における事故に適用される法律」「ニ. 学校事故における過失」について、講義を視聴して理解したこと及び考えたことを記入してください。
2 資料で示されている「ホ. 教育活動中の事故」「ヘ. 学校生活中の生徒間事故」「リ. 課外クラブ活動に伴う事故」について、講義を視聴して考えたことを記入してください。
3 資料で示されている「Ⅲ. 生徒指導に関するいくつかの法律問題」について、講義を視聴して考えたことを記入してください。
4 講義全体を通して、「学校の責任ある行動」という観点で、学んだことや考えたことを記入してください。

※この用紙は、京都府総合教育センターホームページ（ITEC）の講座一覧の「教育法規演習講座」からダウンロードできます。